

2022 年度 第 11 回定例理事会議事録

日 時:2023 年 1 月 19 日(木) 13:30-15:30

場 所: ピアマリン 1 階 日本人会ミーティングルーム (Web 参加あり)

会議出席者:(理事) 権田、羽賀、武石、渡辺た、八巻、スミス、金澤、柴垣、井上

※リモート参加 須永、パサワー、佐藤、粟田、渡辺な

傍聴: 事務局 2 名

欠席: 青木、野口、山口

議 題:

1. 活動報告

(1)教育部(権田部長)

・学校理事会報告

・＜質疑応答・意見＞

・全日制と幼稚部において 1 名ずつ教員を現地採用すると報告があったが、財務インパクトはいかほどか？

→園児 5 人を新たに確保することができれば、先生 1 人分の給与を賄うことができる。全日制は今年度離任の先生が 5 名に対して、来年度新規派遣の先生が 3 名となる為、指導体制上、どうしても 1 名の現地採用が必要となる。また、幼稚部は正規の先生が育児と仕事を両立されている状態で、一杯一杯の状態である為、1 名の現地採用が必要となる。

⇒日本からの派遣が減って、現地採用を増やすとグアム側のコスト増となる。

→1 人学級に担任の先生 1 人はおかしいので、複式学級を取り入れるなどの工夫は行うが、最低限の指導体制を整えるには 10 人の先生が必要である。

・理事会は財政面について考えていくが、教育面は先生に任せたい。

・フェデラルガバメントへの補助申請には法律関係書類まで英語で読み込む能力が必要。今までは英語の先生が対応していたが、授業の予習の時間までを割いて対応しているのが現状。本来であれば事務局で行うべき業務であるが、事務作業としても煩雑である為、補助申請を続けるのであれば、この業務の為に 1 人雇う必要がある。また、アウトソーシングという手もあるが、申請を行うとガバメントから呼び出しがあり、質問に回答しなければならない為、アウトソーシング先に任せきりにするのではなく、学校関係者で申請の中身について精通している人が必要となる。この補助申請を今後続けるのか、理事会の意見を伺いたい。

→フェデラルガバメントへの補助申請は手間が掛かる為、以前は文科省から補助を受けていた。

→費用対効果を考えると効果的ではない為、やめた方が良いと思う。

(2)青年部(武石部長)

・秋祭り事後活動についての報告

・＜質疑応答・意見＞

・最終収支は\$53,000 の黒字とあるが、そのお金はどうなるのか。

→日本人学校へ寄付予定。

・秋祭りの総括としてはどのようにお考えか。

→スポンサーからの寄付金\$109,000 がなければ\$56,000 の赤字である為、今回黒字で終わることができたのは、スポンサーの力が大きい。フリーマーケット売上（好祭会、アクアマインド、PTA 他）は前回比 57%増の\$12,000 の売上であったが、一部では現金取引の事例もあった為、今後の対策が必要である。金魚はフレートが高騰し購入関連費用が前回比 217%となり、収支はトントンとなった。ついては、金魚の輸送業者を今後考える必要がある。

・最終収支が\$53,000、グラス・ルーツ補助を除いて\$23,000 程度の黒字は良い塩梅なのではないか。NPO として利益を追求しているわけではないが、赤字も良くないため、良い着地であったのではないか。

・感謝状、USB、冊子をセットでスポンサーに配布予定であるが、会社によっては USB が見られない。その場合は、冊子の後ろに QR コードを付けているので、そこから動画を見てほしい。

・次回の秋祭り開催日を 11 月 18 日（土）として、イパオ公園の仮仮予約を行う。

(3)文化部(須永部長)

・チャリティーバザー(仮)の開催検討について

・＜質疑応答・意見＞

・チャリティーバザーの費用概算はいくらになるのか。

→ホテルニッコーのタシボールルームの会場費は設営費を含まない場合、8 時間 \$1,400、24 時間 \$2,100。設営費を含むと 8 時間 \$2,100、24 時間 \$2,800。アートアンドクラフトへのスポンサー振り分け分\$6,080 で会場費は賄える見込み。また、アートアンドクラフトの昨年度の開催費用は\$5,000 であった為、同規模でバザーを行っても\$6,080 の予算内に収めることができる見込み。

・利益は日本人学校へ寄付されるのか。

→日本人学校へ寄付予定。

⇒バザー開催にあたり、費用が発生するのであれば、アートアンドクラフトへのスポンサー振り分け分をそのまま日本人学校に寄付するのも一案ではないか。また、バザー開催は次年度で見送りの一案である。

→2 月上旬の部長会もしくは来月の理事会で開催の有無を決めたい。

⇒開催日を仮で決めておかないと、このままズルズルと後ろ倒しになるのではないか。

→仮の開催日は 3 月 11 日（土）、3 月 12 日（日）、3 月 18 日（土）、3 月 19 日（日）いずれかとする。

(4)渉外広報部(パサワー部長)

・今後の SNS 活動について

- SNS は継続が重要である。主目的は秋祭りの広告として活用することであるが、その為には一年を通して動いている SNS が必要である。

・＜質疑応答・意見＞

・コメント(DM)をオフにするとあるが、オンにしていると差支えがあるのか。

→投稿に対して質問が来ているのに回答しないのは、SNS として印象が良くない。普段はオフにして、秋祭り前だけ解放するなど臨機応変に対応していく。

・Facebook、インスタの使い分けはどのようにするのか。同じアプローチでも良いのか。

→グアムでは Facebook とインスタで使用者に違いはないという印象である。ついては、同じアプローチを行う予定。

・今後の You Tube 口座の活用方針、施策はどのようにお考えか。

→You Tube は動画保存用に活用する。

・JCEG リンクの設定費用はいくらになるのか。

→日本人会 HP のトップページにある JCEG へのリンクは Leap 社に無料でご協力頂き、You Tube にある動画リンクにした。今後リンクボタンの削除や別の設定が必要な場合には新たに見積を頂いて有料で対応してもらう必要がある。一度事務局で操作確認を行う予定。

・アナリティクスレポートはどのように活用しているのか。

→渉外広報部、総務部、事務局で月に 1 回行うミーティングの検討材料としている。

(5)総務部(羽賀部長)

・新年祝賀会兼 50 周年記念式典の収支について

- 費用合計は\$7,416.37(ニッコーへの会場費・飲食費 \$6,800、AQUA MIND への設営費 \$600、消耗品 \$16.37)となった。予算見込みは\$7,540(日本人会予算 \$2,500、総領事館予算 \$2,000、秋祭りスポンサー協賛金からのシフト額 \$\$6,080 のうち半分の\$3,040を充当)となり、最終黒字となった。

→グアム日本人会理事会で承認された。

・Web 会議用備品の購入について

- Web 会議用スピーカー・マイク 9,990 円、Web 会議用カメラ \$29.95 の購入を行った。

→グアム日本人会理事会で承認された。

・＜質疑応答・意見＞

・会員券を作成したが、その状況はいかほどか。

→希望者のみに発行を行っており、現時点で No.6 まで発行した。

・会員特典拡充に関して何かアイディアはあるのか。

→会員特典を増やすためにニッコーホテルともやり取りを行っているがペンディングの状況。一方で会員特典を増やすことによって会員数を増やすことができるかは疑問に感じ始めた。まずは現会員の交友関係で会員数を増やし、その後に会員特典を充実させて会員数を増やす方法も一案ではないかと考えている。

⇒今回の秋祭りでの出店に伴い、会員となってくれた企業もある。継続して会員になってもらうた

めには会員特典の拡充は必要ではないか。

・新宴会での新規入会会員数は何名か。

→新規で2名入会して頂いた。

・12月度の理事会では50周年記念誌と補習授業校50周年記念誌への寄付を念頭に募金箱を設置予定とあったが、方向性は変わったのか。

→よりジェネラルな目的となるように募金箱の記載内容は変更した。具体的な使途はそれぞれの主体に検討してもらえば良いと考えている。

(6) 会計部(八巻部長)

・今後の会計サービスについて

➤ デロイトがEYと合併したが、EYは人材不足の状況である為、日本人会の会計サービスにアサイン出来るスタッフがない状況。ついては、以前日本人会の会計サービスを担当し、現在はデロイトから離れ独自にビジネスを展開している個人事業者に会計サービス業務をお願いしたい。

・＜質疑応答・意見＞

・従来のデロイトによる会計サービスの内容はどのようなものか。

→事務局でデータ入力を行ったものの内容確認を行ってもらっている。(勘定科目のチェックなども含む)また、保険の処理の確認も行ってもらっている。

・費用はいくらか。

→\$236/月である。年間だと約\$3,000。税務申告の為に別途\$1,500/年が掛かる。

・サービスは毎月必要か。

→毎月必要である。月に約2～3時間対応してもらっていた。

・今までは会計サービスも監査もデロイトであったが、今回の件で会計サービスと監査が別々の会社となるため、コンプライアンス的にも良いと思う。

⇒会計サービスは上記の個人事業者にお願いすることが日本人会理事会で承認された。

(7) その他

・次年度の理事・監事について、補充が必要なのは監事を含めて11名。

→デロイトがなくなったら監事を出す企業はEY1社となるが問題にならないのか。

→理事の最低数を15人から10人にするのもよいのではないか。

・次回の総会候補日は4月21日(金)前後。しかしこれまで平日夕方開催で、会の終了や懇親会スタートが後ろ倒しになり、窮屈であったと感じているため、当日のスケジュールを考えると週末に行うのもよいと考えるので土日開催も検討する。

次回の開催は2月16日(木)13:30～

以上